

令和4年上半期（1月～6月） 二セ電話詐欺被害の実態

被害状況

- 認知件数 **53件**（前年同期比 + 17件）
- 被害総額 **約1億4,121万円**（前年同期比 + 約9,072万円）

手口別の被害状況

- 架空料金請求詐欺 **36件**
- 還付金詐欺 **11件**
- オレオレ詐欺 **2件**
- 金融商品詐欺 **2件**
- ギャンブル詐欺 **1件**
- キャッシュカード詐欺盗 **1件**

電話やメールで、
未納料金のお知らせ
「あなたは●億円当選しました」
とお金のお話が出た場合や、
パソコン使用中に、「ウイルス
感染」と表示された場合、表示
された連絡先には、絶対に電話を
かけてはいけません。
これ、詐欺の手口です！



被害者の意識調査

（協力が得られた42人に調査）

〈被害に遭う前〉

- 「詐欺について考えたことはない」 **24人**
- 「自分はだまされなかったと思っていた」 **11人**
- 「だまされるかもしれないと思い、注意していた」 **5人**
- その他 **2人**

〈犯人に対して〉

- 「不審点には気付かなかった」 **21人**
- 「半信半疑であった」 **20人**
- 未回答 **1人**

※上記の詳細は長崎県警察HP「令和4年上半期二セ電話詐欺被害実態」を御覧ください。

今年は、二セ電話詐欺が急増した昨年を上回るペースで被害が発生しています。大事な財産を守るため、家族や地域の『絆』で声を掛け合い、被害に遭わない長崎県をつくりましょう。